



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 アシードホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9959 URL <https://www.aseed-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河本 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画グループ (氏名) 川崎 弘敬

TEL 084-923-5552

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	18,060	7.8	360	33.5	528	11.0	368	7.1
2020年3月期第3四半期	19,579	9.6	542	7.7	594	6.3	396	11.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 379百万円 (0.1%) 2020年3月期第3四半期 379百万円 (5.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	29.74	
2020年3月期第3四半期	32.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	14,914	5,386	36.1	435.11
2020年3月期	14,978	5,156	34.4	416.47

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,386百万円 2020年3月期 5,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		6.00		6.00	12.00
2021年3月期		6.00			
2021年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,870	10.3	260	53.5	320	51.2	210	40.6	16.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	13,495,248 株	2020年3月期	13,495,248 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,115,225 株	2020年3月期	1,115,225 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	12,380,023 株	2020年3月期3Q	12,380,023 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、11月中旬から再び新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加し、ワクチン接種による新型コロナウイルス感染症収束への期待はあるものの、在宅勤務、対面営業の自粛などにより、経済活動への不安がぬぐえないことから、民間投資や個人消費の回復は緩やかなものと予想されます。

このような状況のなか、自販機運営リテイル事業においては、売上減少に対応し経費の抜本的な見直しを進めるとともに、アシードブランド商品の拡販につとめました。飲料製造事業においては缶チューハイを中心にブランドオーナーのご要望に沿う企画提案型営業を強化しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高18,060百万円（前年同四半期比7.8%減）、営業利益360百万円（同33.5%減）、経常利益528百万円（同11.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益368百万円（同7.1%減）となりました。

なお、当社の持分法適用非連結子会社であるASEED(Thailand)Co.,Ltd.は、2020年10月22日開催の取締役会において解散する事を決議いたしました。海外での拠点をベトナムに集約し機動的な対応を図ってまいります。

また、政府や各知事から示される新型コロナウイルス感染対策を遵守する中で、引き続き従業員および取引先の感染対策を徹底し、飲料製造・販売会社としての社会的責任を果たしてまいります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載しております。

① 自販機運営リテイル事業

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、4、5月の売上大幅減少から持ち直しの傾向は継続しています。アウトドア・ロケーションは大幅に回復してきたものの、テレワークの定着や集客が遅れる観光地やレジャー施設などのインドア・ロケーションを中心に厳しい環境は続いています。10月～12月の売上全体では前年の水準を大きく下回りました。この状況に対して、手売り販売や、同業オペレーターからの業務受託など利益確保に努めました。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は9,031百万円（前年同四半期比22.1%減）、セグメント損失は40百万円（前年同四半期は181百万円のセグメント利益）となりました。

② 飲料製造事業

飲料製造事業におきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、スポーツ、アウトドアシーンで需要の高いソフトパウチ飲料などの製造数量が大きく減少しましたが、10月以降、炭酸飲料の製造に力を注ぎ売上高は増加しました。あわせてRTD（低アルコール飲料）は家飲みを中心に引き続き強い需要があり、堅調に推移しました。

自社オリジナルRTD商品の「ASEED ASTER」（アシード アスター）は、「完熟沖縄シークワサー」を中心に好評を得ております。ASTERの特徴であるストレート果汁の雑味のない美味しさをPRし、自社ブランドの拡大に取り組んでまいります。

この結果、飲料製造事業の売上高は8,862百万円（前年同四半期比13.9%増）、セグメント利益は633百万円（同5.4%増）となりました。

③ 飲料サービスシステム事業

主要販売先である遊技場業界は新型コロナウイルスの影響を受け、厳しい事業環境が続きました。本格コーヒーを景品として提供する「アオンズ・カード」の売上高、セグメント利益は大きく減少いたしました。

この結果、飲料サービスシステム事業の売上高は50百万円（前年同四半期比47.3%減）、セグメント利益3百万円（同47.9%減）となりました。

④ 不動産運用事業

不動産運用事業による売上高は116百万円（前年同四半期比2.5%増）、セグメント利益は126百万円（同5.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、5,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ228百万円増加いたしました。これは現金及び預金の増加432百万円、受取手形及び売掛金の減少62百万円、原材料及び貯蔵品の減少57百万円及びその他の減少36百万円等によるものです。また、固定資産は9,519百万円となり、前連結会計年度末に比べ292百万円減少いたしました。これは建物及び構築物(純額)の減少69万円、機械装置及び運搬具(純額)の減少107百万円、リース資産(純額)の減少128百万円、投資有価証券の増加79百万円、長期前払費用の減少105百万円、その他の減少126百万円及び貸倒引当金の減少142百万円等によるものです。

この結果、総資産は14,914百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,254百万円となり、前連結会計年度末に比べ311百万円増加いたしました。これは買掛金の減少216百万円、未払消費税等の増加162百万円及びその他の増加399百万円等によるものです。また、固定負債は2,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ605百万円減少いたしました。これは長期借入金の減少422百万円及びリース債務の減少142百万円等によるものです。

この結果、負債合計は9,527百万円となり、前連結会計年度末に比べ294百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,386百万円となり、前連結会計年度末に比べ230百万円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益による増加368百万円及び剰余金の配当による減少148百万円等によるものです。

この結果、自己資本比率は36.1%(前連結会計年度末は34.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年7月31日の「業績予想の公表に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	792,989	1,225,399
受取手形及び売掛金	1,791,947	1,729,092
商品及び製品	1,434,540	1,414,393
原材料及び貯蔵品	208,796	151,207
前払費用	336,932	310,249
その他	609,285	573,137
貸倒引当金	△7,608	△8,264
流動資産合計	5,166,883	5,395,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,654,872	1,585,808
機械装置及び運搬具(純額)	1,343,737	1,236,371
工具、器具及び備品(純額)	32,978	35,825
土地	3,892,016	3,892,000
リース資産(純額)	983,263	854,982
建設仮勘定	56,693	92,719
有形固定資産合計	7,963,562	7,697,707
無形固定資産		
のれん	31,769	35,409
リース資産	50,846	34,801
その他	89,030	83,869
無形固定資産合計	171,645	154,079
投資その他の資産		
投資有価証券	663,411	743,123
長期貸付金	6,905	3,281
長期前払費用	500,706	395,378
繰延税金資産	153,405	158,397
その他	546,753	419,964
貸倒引当金	△194,999	△52,887
投資その他の資産合計	1,676,181	1,667,257
固定資産合計	9,811,390	9,519,045
資産合計	14,978,273	14,914,261

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,409,268	2,193,229
短期借入金	1,970,000	1,991,000
1年内返済予定の長期借入金	615,716	640,716
リース債務	369,240	339,867
未払金	678,423	709,613
未払法人税等	96,423	83,986
未払消費税等	56,643	219,570
賞与引当金	121,893	50,985
その他	625,859	1,025,651
流動負債合計	6,943,468	7,254,619
固定負債		
長期借入金	1,759,985	1,337,769
リース債務	723,025	580,265
再評価に係る繰延税金負債	34,464	34,464
役員退職慰労引当金	101,975	67,125
退職給付に係る負債	131,283	129,610
資産除去債務	4,100	4,100
その他	123,963	119,510
固定負債合計	2,878,797	2,272,844
負債合計	9,822,266	9,527,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,472	798,472
資本剰余金	1,012,778	976,192
利益剰余金	4,430,622	4,686,829
自己株式	△588,250	△588,250
株主資本合計	5,653,622	5,873,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,150	28,748
土地再評価差額金	△490,212	△490,212
為替換算調整勘定	△15,711	△25,140
その他の包括利益累計額合計	△497,773	△486,604
新株予約権	158	157
純資産合計	5,156,007	5,386,797
負債純資産合計	14,978,273	14,914,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	19,579,291	18,060,794
売上原価	12,581,903	12,527,610
売上総利益	6,997,387	5,533,183
販売費及び一般管理費	6,455,021	5,172,684
営業利益	542,366	360,498
営業外収益		
受取利息	1,609	1,399
受取配当金	5,525	8,194
持分法による投資利益	59,309	64,390
投資事業組合運用益	3,837	268
不動産賃貸料	7,800	6,216
受取賃貸料	7,089	4,861
助成金収入	—	126,284
その他	31,607	18,381
営業外収益合計	116,779	229,997
営業外費用		
支払利息	39,799	34,962
その他	25,116	26,866
営業外費用合計	64,916	61,828
経常利益	594,229	528,668
特別利益		
固定資産売却益	1,184	111
特別利益合計	1,184	111
特別損失		
固定資産除却損	13,867	1,259
減損損失	26	6,555
投資有価証券評価損	—	80
お別れの会関連費用	—	13,985
特別損失合計	13,893	21,879
税金等調整前四半期純利益	581,521	506,900
法人税、住民税及び事業税	183,654	152,718
法人税等調整額	1,521	△14,000
法人税等合計	185,176	138,718
四半期純利益	396,344	368,181
親会社株主に帰属する四半期純利益	396,344	368,181

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	396,344	368,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,260	20,598
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,221	△9,428
その他の包括利益合計	△16,482	11,169
四半期包括利益	379,862	379,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,862	379,351

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造 事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,586,204	7,783,836	95,235	114,013	19,579,291	—	19,579,291
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,513	201,574	727	115,689	347,504	△347,504	—
計	11,615,718	7,985,410	95,963	229,703	19,926,795	△347,504	19,579,291
セグメント利益	181,146	601,719	5,910	133,914	922,690	△380,323	542,366

(注) 1. セグメント利益の調整額△380,323千円には、セグメント間取引消去3,961千円、のれんの償却額△1,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△382,777千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(不動産運用事業における資産の著しい増加)

当第3四半期連結累計期間において、栃木県下野市に賃貸倉庫を購入したことにより、前連結会計年度末に比べ、「不動産運用事業」のセグメント資産が、872,170千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造 事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,031,063	8,862,637	50,229	116,864	18,060,794	—	18,060,794
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,608	236,622	205	131,754	386,191	△386,191	—
計	9,048,671	9,099,259	50,434	248,619	18,446,985	△386,191	18,060,794
セグメント利益	△40,111	633,940	3,080	126,534	723,443	△362,944	360,498

(注) 1. セグメント利益の調整額△362,944千円には、セグメント間取引消去6,916千円、のれんの償却額1,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△371,368千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。